（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	わごころケアセンター			
○保護者評価実施期間	令和7年9月1日	～	令和７年　９月30　日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	26	（回答者数）	23
○従業者評価実施期間	令和７年　９月　１日	～	令和７年　９月　30日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	7	（回答者数）	5
○事業者向け自己評価表作成日	令和７年１０　月　１日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	小規模施設であることを利点として、こども達一人ひとりに寄り添いながら支援ができること。	５領域に沿った段階に合わせた支援行う。児童一人ひとりのその日の感情や調の様子を丁寧に観察し、無理のない支援を提供し安心して過ごせる環境づくりを心掛けている。	職員間の情報共有を日々行うこと
2	成長への“意識”を持った支援内容を行っている。	こども達の「できた！」という達成感を感じられるよう、個々の成長に合わせた声掛けをや支援内容を工夫している。小さな変化や成長を見逃さず、自己肯定感を育てる関わりを大切にしている。	職員間での・支援支援の根拠・具体的な支援内容・目指す成果を明確にし情報共有を行う
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	新設の事業所であることから利用者への信頼を得るための活動内容、情報等の発信が少ない。	全体の支援体制や運営体制の発信方法の確立されていない	定期的に活動内容や安全対策の取り組みを写真や文章で発信し、事業所の様子を知ってもらう機会を増やしていく事。また関係機関との連携や情報共有を積極的に行い信頼関係の構築に努めていく。
2			
3			